

② 文部省委嘱婦人学級（38学級）

- 福島市第一婦人学級
- 伊達郡国見町藤田婦人学級
- 〃 保原町大田婦人学級
- 安達郡東和町戸沢婦人学級
- 〃 白沢村糠沢婦人学級
- 郡山市調査婦人学級
- 安積郡安積町若妻婦人学級
- 〃 湖南村福良婦人学級
- 岩瀬郡長沼町榊衝婦人学級
- 〃 天栄村天栄婦人学級
- 南会津郡田島町中央婦人学級
- 〃 伊南村伊南婦人学級
- 会津若松市鶴城婦人学級
- 耶麻郡磐梯町若妻婦人学級
- 〃 猪苗代町月輪婦人学級
- 河沼郡柳津町中央婦人学級
- 大沼郡会津高田町旭婦人学級
- 河沼郡会津坂下町若宮婦人学級
- 西白河郡大信村婦人学級
- 〃 表郷村婦人学級
- 東白川郡鮫川村中央婦人学級
- 棚倉町しゃくなげ婦人学級
- 〃 埴町高城中央婦人学級
- 内郷市内町婦人学級
- 磐城市住吉婦人学級
- 石川郡古殿町中央婦人学級
- 〃 平田村蓬田婦人学級
- 〃 石川町母畑中央婦人学級
- 田村郡小野町中央婦人学級
- 〃 中田村柳橋婦人学級
- 双葉郡久之浜町中央婦人学級
- 〃 富岡町中央婦人学級
- 〃 双葉町若妻婦人学級
- 相馬郡飯館村飯樋婦人学級
- 〃 小高町東部婦人学級
- 喜多方市豊川町婦人学級
- 耶麻郡西会津町群岡婦人学級
- 〃 北塩原村北山婦人学級

(3) 予算執行額

- ア 県実験婦人学級 1万円宛 8学級分
- イ 文部省委嘱婦人学級 4万円宛 38学級分

(4) 効果

各学級とも地域の実情に応じ、学級生の要求にそった学級編成により、調査を基盤として学習内容を設定し計画的、継続的に実施されてきた。

学習方法、運営ともに創意くふうし大きな効果を収めた。

なお、婦人学級生大会その他各研修会等の機会に学級の研究実践状況を発表し、他の地域の婦人学級にもよい影響を与えた。

10 協力して行なった他の婦人関係事業

(1) 第16回婦人週間福島地方婦人会議

- ① 目的 本年度婦人週間行事として行ない、現代社会における家庭の役割り——産業化と家庭の問題——のテーマに基づいて経験や悩み、のぞましい家庭の姿などを話しあい、婦人の地位向上と新しい生活秩序を育てることに役だてる。

② 期日、会場、参加者数

期 日	会 場	参加者数
4月8日	福島市公民館	70名

③ 内容および方法

- ア 主題 現代社会における家庭の役割り、  
——産業化と家庭の問題——

イ 方法

助言者によるオリエンテーション・全体討議・全国会議出席者紹介・講演と映画によって実施された。

- (ア) 講師 NHK青少年部副部長 飯 沼 一 之

- (イ) 助言者 福島大学学芸学部長 平 井 博  
福島大学学芸学教授 角 田 武 雄

(2) 県婦人大会

- ① 目的 近年の目まぐるしい社会の変動は精神面にも経済面にも私たちの生活に非常な影響を及ぼしてきた。この時に当り県内各単位会ではそれぞれ生活に当面する種々の問題を調査し、実態のは握につとめてきたので、これを基礎にした意見の交換を行ない明日への幸福な生活のしるべにしたい。

② 期日、会場、参加者数

期 日	会 場	参加者数
39年11月5日	白河市民会館	1200名

③ 内容

ア 意見発表

- ・このごろの婦人のくらしについて調査したこと 相馬
- ・婦人の労働について 常磐
- ・市政について調査したこと 福島
- ・市町村の予算はどうなっているだろうか 郡山
- ・町の予算を調査して 東白川
- ・子どもの教育と社会環境調査 二本松
- ・実態調査から学んだこと 河沼
- ・町のくらしと公明選挙 南会津